

6時間目
学習問題

税金の使い道は どのように決められるのだろう？

前時までに、たくさんの税金がたくさん場所で使われていることを学びました。その税金の使い方は、人々が健康で豊かな生活ができるように、国会や地方議会で十分話し合っ決めてられています。

そのことに気付かせるために、「どのように税金の使い方を決めてるのか」という学習問題を作ります。そして、教科書や税の学習資料P8~9をもとに調べさせます。

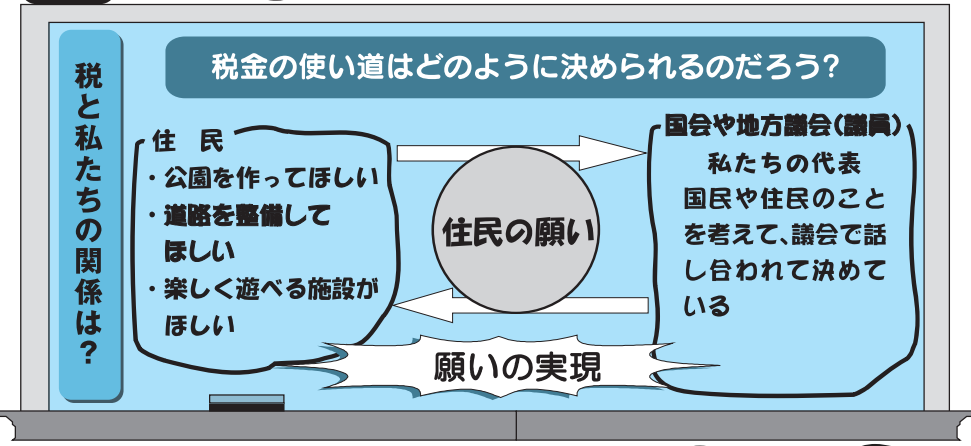
◆教科書P40~41の「市議会の働き」の内容と関連させると効果的である。

教科書のまちづくりは、住民の願いから進められているらしい。だから住民が決められているのかなあ？

議員は選挙で選ばれるということは・・・

きっと議員さんだよ。だって、国会や地方議会で話し合っ、予算を決めているから！

板書例



・私たちの願いが実現するよつに、国会や地方議会の議員が話し合っ使い方を決めてるのね。
・税金の使い方を直接決める議員の人たちを、私たちが選挙で選んでいるんだね。

・結局は、私たちが税金の使い方を決めてるんだね。
・税と私たちの関係は？(表紙にもどろ)税は私たちの暮らしを支えているんだね。

豆知識 公債残高1,043兆円(令和5年度見込み)って、どれくらい？
1万円札を1,043兆円積み上げると10,430km。札幌からポルトガルの首都リスボン近くまでの距離になります。

消費税を取り上げることで 税と生活の具体的なつながりを

[6学年「わたしたちの暮らしを支える政治」]

社会生活を支える税

～消費税って本当に必要なの？～

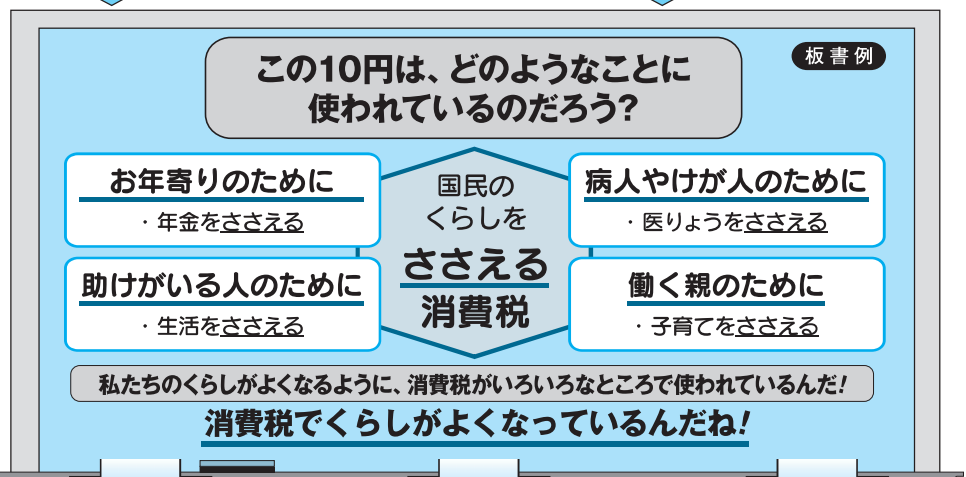
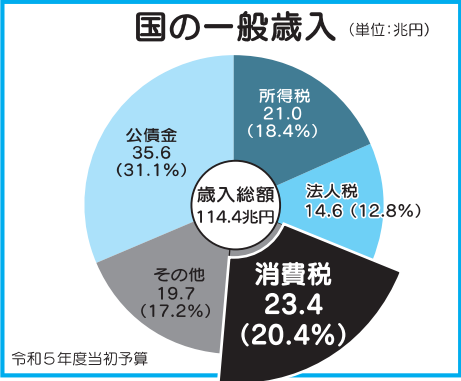
ここでは、子供たちに身近な消費税を切り込み口として、子供たちが安心して生活していくために、税金がどのように使われているかを、既習を生かしながら、調べて考えることをねらいとしています。

消費税(10円)がプラスされているね。

この10円は…

100円

おもちや 100+10円



《活動例1》
◆消費稅以外の税金について本などで調べてみよう！

《活動例2》
◆地域に税金で作られた施設がどのくらいあるのかを調べ、地図に表してみよう！

《活動例3》
◆地域の人々に税金についてインタビューしてみよう！

※酒類・外食を除く飲食物品と定期購読契約が締結された週2回以上発行される新聞の消費稅率は8%のままです。(輕減稅率制度)

豆知識 消費稅がかからないもの(①消費稅の性格や②社会政策上の配慮により一定の取引を非課稅取引としている。)
①土地などの譲渡や貸付(駐車場などの施設の利用を除く)、商品券、プリペイドカード、国・地方公共団体の手数料など
②医療費(人間ドック、美容整形を除く)、介護・福祉サービス、授業料、教科書用圖書の代金など (参考:財務省HP)